

当院でがん化学療法施行中に 2017 年 1 月 1 日～2018 年 5 月 31 日の間でオランザピンが処方された方へ
臨床研究「当院におけるがん化学療法に伴う悪心・嘔吐に対するオランザピンの使用状況」へご協力の
お願い

研究機関名 岡山済生会総合病院・岡山済生会総合病院附属外来センター
研究責任者 薬剤科 山本 英晶

1. 研究の目的と意義

オランザピンは、抗悪性腫瘍剤の投与に伴う悪心・嘔吐に対し 2017 年 6 月に公知申請が認められ、同
年 12 月より正式に保険適用となった薬剤です。本研究では、当院にてがん化学療法を施行後に生じた悪
心・嘔吐に対しオランザピンを投与された方の使用前後の状況について、カルテをもとにデータを収集
します。これにより、オランザピン投与の有効性・安全性の傾向を見ることで、今後オランザピンをよ
り適正に使用するために必要な対策を検討することができると考えています。

2. 研究実施施設

当院でのみ行います。

【研究代表者】

所属：岡山済生会総合病院 薬剤科 山本 英晶

3. 研究の方法

1) 研究対象：

岡山済生会総合病院及び岡山済生会総合病院附属外来センターにて、2017 年 1 月 1 日から 2018 年 5 月
31 日の間に、がん化学療法施行中にオランザピンが制吐剤として処方された方が対象です。

2) 研究期間：

当院倫理審査委員会承認後～2018 年 8 月 31 日

3) 研究方法：

対象となる方のカルテから、処方前から処方後オランザピンが中止となるまでの下記の診療情報を集め
ます。

4) 使用する情報

① 臨床所見（年齢、性別、身長、体重、病歴）

② 治療（投与薬剤）

③ 治療反応性

④ 副作用

5) 情報の保存

本研究に使用した情報は、研究の中止あるいは終了後 5 年間は保管し、その後破棄させていただきます。

6) 情報の取り扱い

個人情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

7) 研究計画書および個人情報の開示

この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。

8) 結果の公表

この研究の結果はあなたの個人情報がわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご理解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、2018年7月31日までに下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

問い合わせ・連絡先

岡山済生会総合病院

〒700-8511 岡山市北区国体町2番25号

TEL 086-252-2211 (大代表)

薬剤科 山本 英晶